


# さかど ロイヤルの園だより

発行  
(福)栄光会  
さかどロイヤルの園  
坂戸市大字森戸739-1

## 「段階的に取り戻す 日常生活」

事務員



蒸し暑い日が続く、天気や気候の変化が大きい季節になりました。

六月中旬より、理美容の再開と予約制での面会を開始し少しずつ通常の生活に戻り始めています。四カ月ぶりの散髪では、『さっぱりしたあ』と、気持ち良さそうに声をかけてくださるご入居者がたくさんいました。普段できていたことが急にできなくなりました。緊急事態宣言中の自粛期間は、ご入居者にとっても辛抱の期間だったと思います。『伝染病増えているから仕方ないよね』と、しばらく会えないご家族を心配する声や、いつまで続くのだろうかという不安もあつたと思います。そんな気持ちの中で久しぶりのご家族との面会は、皆さん様々に感情を表現しているように見えました。涙を流して再会を喜ぶ姿には私ももらい泣きをしました。

まだ、感染症第二波も懸念されますが、引き続き予防に努め、一日でも早く面会や外出、ボランティアなどを通して、またご入居者の安心した笑顔が見られる日が来ることを願っています。ご家族の皆様どうかお元気で過ごしてください。



## 「お好み焼き」

二層浅緑ユニット 介護職員



六月十七日(水) 二層浅緑・瑠璃ユニットで行事を行いました。今回は、お好み焼きです。

いろいろな事があり、外出やご家族とも会うことが出来ない中、少しでも元氣・笑顔が見られたらと思います、お好み焼きを作りました。

準備をしているとき、ご入居者に「お好み焼き食べたことありますか？」と聞くと、『食べたことはあると思うけど忘れちゃった』『食べたことあるよ』と言われる「ご入居者もいらつやいました。

今回のお好み焼きは、シンプルな具材で作りました。お好み焼きミックスの粉・キャベツ・卵・青のり・かつお節・お肉は全員が召し上がれるように、お好み焼きではあまり使わない豚挽き肉を使用しました。具材を混ぜたり、焼いたり職員が行いながらもホットプレートの前には、ご入居者の姿があり何を作っているのか不思議そうにご覧になるご入居者もいらつやいました。

焼きあがった物から召し上がっていただき、美味しい、もっと食べたいよと言っていたので凄く嬉しくなりました。ご入居者に元氣・笑顔になっていただけたらと思います、行ったユニット行事でしたが逆に私たち職員がご入居者から元氣・笑顔をいただいた一日でした。



## 「梅雨のメカニズムと恵み」

三層浅緑ユニット 介護職員



雨の降っている日数が段々と多くなり、なんとなく憂鬱な気分になったり、湿気が多いせいか髪の毛もまとまりにくくなったりして早く梅雨なんて過ぎれば良いのと思う事もある今日この頃、そんな梅雨のメカニズムと知識を知れば、きっと梅雨が好きになるかもしれないのでご紹介したいと思います。

梅雨は、東アジアで起こる季節現象のことです。六月から七月頃、暖かく湿った高気圧(太平洋高気圧)から吹く風と冷たく湿った高気圧(オホーツク海高気圧)から吹く風がぶつかります。風と風がぶつかることで雲が出来、これが雨を降らせるのです。この風同士がぶつかる境目のことを「梅雨前線」と呼びます。しばらくは太平洋高気圧とオホーツク海高気圧の攻防が続くのですが、最後は太平洋高気圧が勝つことによって、梅雨前線が押し上げられて梅雨明けとなるわけです。

また、北海道には梅雨はないと思われている方も多いのではないのでしょうか。梅雨前線は通常、北海道に到着する前に衰えますが、太平洋側には「蝦夷梅雨」と呼ばれる現象が起こります。オホーツク海高気圧から冷たい風が吹くことによって雨が降り続くそうです。とはいっても、期間は十日から二週間程度。本州などの梅雨ほどは長続きしないとのこと。

場所によって、このような差があることにびっくりしました。また、梅雨の時期の雨量が稲や野菜など作物の成長も左右する事もあって必要不可欠な時期でもあります。雨は私たちの飲料水に使われていたり、洗濯やお風呂など様々な日常生活に欠かせない役割を持っています。そんな梅雨の時期に感謝をして雨を楽しもうと思う気持ちをもって生活していきたいと思っています。





### 「書道クラブ活動について」

二層亜麻ユニット 介護職員



書道クラブは、昨年十一月からアクティビティとして、ご入居者の皆様が自らやってみたいという気持ちを大事にして、脳の活性化・QOLの維持向上を目的に発足しました。

毎月、第一木曜日が一、二、四層のご入居者  
毎月、第三木曜日が、三層のご入居者

というように分かれ、毎回十名前後のご入居者の参加を頂いております。

最初は、本などの手本を抜粋した物を使用しましたが、現在は、四層担当職員が手書きにて、季節に合わせた手本を数種類用意してくれた物を、ご入居者一人ひとりに書きたい文字を選んで頂き、数枚書いて頂いた中から担当職員が一枚を決め、事務所横に掲示しています。

ご入居者の皆様は、約三十分から一時間程度集中して「書」を楽しんで頂いております。毎回、「書けない」「書いたことない」と仰られながらも、様々な文字を書いて頂いたり、ご自分の筆をお持ちになり黙々と書いていらつしやる方、「毎回来しみにしています」「又、来月」などと仰って頂き、私たち担当職員も参加される皆様から「書」を通して、チャレンジする気持ち、ひたむきに取り組む姿に感銘を受けております。これからも楽しみの一つになって頂けるように活動を続けていけたらと思っております。短時間でも、どなたでもやってみたくてという方が居らしたら、是非ご参加頂きたいと思っております。

「クラブ活動に際し、各職員の協力なしには成り立ちません。クラブの活動協力を感謝しています。いつも、ありがとうございます。」



### 「スポーツが与える影響」

一層浅緑ユニット 介護職員



いつも大変御世話になっております。

早いもので、こちらの施設に異動となり早一年四カ月が過ぎました。一年前に比べ、ご入居者の過去のお話に触れる機会が多くなりました。「昔は徒競走の選手だったのよ」「息子が社会人野球でいい所までいったんだよ」とスポーツに関するお話がとても多いことに気付きます。

スポーツが与える影響というのは非常に大きく、実際にスポーツをやる人、観る事を楽しむ人、応援する人々様ですが、今回の新型コロナウイルスによる緊急事態宣言における自粛により世界の熱が消えたようになりました。高校野球やインターハイの開催中止、野球やサッカー等の開幕の遅れと様々な影響がありました。緊急事態宣言がひとまず終わり、野球やサッカー、ゴルフ等が無観客という状況で開催されましたが、それだけでもご入居者に与える影響は大きいと感じます。感染予防に努め、コロナウイルスの撲滅に全力を注ぎながらになります。その中で出来る限り感染予防に努めたスポーツを楽しんでいけたらと思います。

### 「カラオケ大会」

三層鶉ユニット 介護職員



梅雨のじとじとと汗ばむ蒸し暑さに加えて、新型コロナウイルスによる外出自粛や面会制限など皆様もストレスを感じる日々をお過ごしでしょうかと思っております。

先日、三層亜麻・鶉ユニットでは、そんな蒸し暑さを吹き飛ばし楽しんで過ごしていただきたいと、カラオケ大会が開催されました。普段、言葉少なめなご入居者もマイクを握りしめ、夢中でいきいきと唄われる姿に、私

たち職員も驚いてしまいました。小声で口ずさむように唄われる方や、手拍子をしてくださる方など、皆様それぞれにカラオケを楽しまれました。そんな明るい表情に私たちも嬉しくなりました。

これからも色々な行事を企画していきたいと思っております。面会時間も少なく、ご家族には何かと面倒をお掛けしていますが、また、ユニットでお会いできる日を楽しみにしております。



### 「ご入居者の思いや頑張り」

四層亜麻ユニット 介護職員



こんにちは。日頃より御世話になっております。毎日、蒸し暑い日が続きますが、体調は崩されていません。毎日「うか。梅雨時の晴れた日には、ご入居者に「今日は良い天気ですよ」と伝えカーテンを開けると、「今日は雨は降っていないの?、晴れているの?」と窓の外を眺めては、にっこりと笑顔が見られます。

日常の出来事ですが、四層のご入居者も御一人御一人の思いや、頑張りがあります。毎日ユニット内を車椅子で回り運動をされている方、食後に歩かれています。以前は、介助で食事を召し上がった方も、お皿を食べやすい物に変更し、「ご自分で召し上げられるようになった方。歯磨きの時に頑張ってお口を開けてくださる方、ご自分でやれるという思いが強い方、居室からリビングに出て来られると「テレビが一番よく見える所へ連れて行って」と歌番組を好まれる方。歌を口ずさみ「よく会社の仲間と歌ったなあ」と思いを伝えてくださる方。皆様、色々な思いを持って日々頑張っている方です。時には、「疲れちゃった」と仰り、「今日はいいい?」「ありがとう」と笑顔で思いを伝えて下さいます。日常生活の些細な出来事ですが、ご入居者の思いを大切に、笑顔や言葉を引き出せるような、御一人御一人に合わせた対応を、これからも行っていききたいと思っております。